

文化財修復用充填樹脂 『アルタインME』

〔特徴〕

- ①本樹脂は、文化財土器の保存修復用に開発しました。
- ②アルタインMHよりも硬くなく、可使時間が長い為、成形することが容易です。
- ③アルタインMH-2 同様パテタイプなので、主に大きな欠損箇所の充填剤として使用します。
- ④切削性があり、サンドペーパーや彫刻刀での成形が可能です。

〔樹脂の成分〕

主成分：アルタイン MH に同じ。

副成分：変性ポリ酢酸ビニール・少量のフィラー・硬化剤・促進剤

〔対象〕

組み上げた土器・埴輪の欠損箇所や目地埋めなどの補填剤として使用することができます。

〔使用方法〕

アルタインMEは「液体・粉体」が1セットで提供されます。

- ①樹脂の混合比率は液体1：粉体2が標準です。
- ②手袋を着用し、紙コップやディスポカップなどを用いて調合します。
- ③棒状のものを使用して、攪拌します。
- ④攪拌後、手袋の指先に少量の水を付けて手で練って軟らかい餅状にします。
(練り始めてからも付くようであれば更に少量の水を付けてください)
- ⑤餅状になった樹脂を、施工箇所へ周辺の形状にあわせて成形しながら充填します。
- ⑥硬化後、サンドペーパーや彫刻刀を用いて表面を整えます。
- ⑦アクリル絵の具等で着色することができます。

樹脂の可使時間^{※1}は室温20℃で約30分です。硬化までは約1時間です。これらの時間は室温が高い程早く、低いと長くなります。

〔注意事項〕

- ①大量に充填する場合、樹脂が硬化するときの反応熱が発生し急激に硬化速度が速まる場合があります。
少量ずつ何度かに分けて充填してください。
- ②粉体は粒子に比重の違いにより、分離することがあります。使う前に必ず振ってから使用してください。
- ③使用時には必ず換気を行ってください
- ④使用時には必ず手袋を使用してください。
- ⑤使用後は必ず蓋をして密閉してください。
- ⑥粉体・液体ともに冷暗所で保管してください。
- ⑦当製品の使用で発疹等の過敏症状が現れたときは、すみやかに使用を中止し、医師の診断を受けてください。
- ⑧目に入った場合はすぐに水で洗い流し、異常のある場合は眼科医に診断を受けてください。

※1 作業に支障が出ない、使用可能な時間。